

全国知事会子ども手当・子育て支援 PT の活動状況について

本年 7 月 16 日に開催された全国知事会議（和歌山県で開催）で取りまとめられた「平成 23 年度国の施策並びに予算に関する提案・要望」である「政策提言」以降の活動状況等については、次のとおりです。

なお、国の予算編成過程が進むなか、活発化している子ども手当の財源議論と、新システム検討への対応にあたっては、事務方ワーキングを含め、本 PT での確に対応していくこととしている。

●全国知事会（和歌山県で開催）以降の主な動きについて

○平成 22 年 7 月 27 日

- ・厚生労働省政務官、内閣府事務次官に対し、全国知事会「平成 23 年度国の施策並びに予算に関する提案・要望（これからの子ども・子育て支援施策に関する提言）」の要請活動を実施。

○平成 22 年 9 月 16 日

- 「民主党政調調査会子ども・男女共同参画調査会」へ高知県知事出席
- ・全国知事会「子ども手当は一律の現金給付のため、地方の裁量権はないことから、国が全額負担すべき。」
- ・小宮山会長（当時）「子ども手当について、扶養控除の話で地方も約 0.6 兆円の増収になるが、その分は負担するという考え方は取れないか。」

○内閣府子ども・子育て新システム検討会議作業グループに「基本制度WT」「幼保一体化WT」が設置され、高知県知事がメンバーに選任。

○平成 22 年 9 月 24 日～11 月 19 日

高知県知事がメンバーになっている、内閣府子ども・子育て新システム検討会議作業グループ「基本制度WT」「幼保一体化WT」の動きについては別紙のとおりです。

○平成 22 年 10 月 1 日

- 「子ども手当・子育て支援 PT」開催
- ・菅改造内閣での子ども・子育て関係施策への対応と、「新システム作業部会」の動きに合わせた事務方ワーキングを設置。
- ・国の「子ども・子育て新システムイメージ図」の対案を提示し、今後検討することとした。

○平成 22 年 10 月 1 日

- 「三重県知事と小宮山厚生労働副大臣との会談」
- ・全国知事会「子ども手当は、国が責任を持ってやってほしい。」
- ・小宮山副大臣「当面、子ども手当にあてるお金がない。23～24 年度の 2 年間は、地方に協力をお願いしたい。25 年度以降は、地方にもなるべく納得してもらえる新システムをつくる。」

○平成 22 年 11 月 17 日

- 「厚生労働大臣・地方 6 団体会合」
- ・全国知事会「民主党政権の一丁目一番地の旗頭である地域主権の考え方が実現されておらず、国の本来の役割が見えてこない。子ども手当は、国が責任を持ち、全額国費対応を。」

内閣府子ども・子育て新システム検討会議作業グループ
基本制度ワーキングチーム・幼保一体化ワーキングチーム開催概要

●基本制度ワーキングチーム

○第1回：9月24日

- テーマ ○基本設計について
概要 基本制度内容と国と地方の役割分担の明確化、恒久財源の確保等について、出席者から各立場で発言がありました。
決定事項はありませんでした。

○第2回：10月20日

- テーマ ○基礎給付について
①基礎給付の内容
概要 ②現金給付・現物給付の一体的な提供の法的枠組み
新システムイメージ図の一階部分について議論した。
サービス給付に対する財政措置については、子ども・子育て新システム全体の中で検討すべきであり、財政スキームの区分などシステム全体の枠組みについて議論されました。
決定事項はありませんでした。

○第3回：11月4日

- テーマ ○幼保一体給付（仮称）①について
①認定方法、公的保育契約の考え方
②事業者参入の仕組み（指定基準の考え方（サービス調整等））
○費用（報酬）の考え方①について
①価格設定の在り方
②既存の財政措置との関係
概要 認定方法、公的保育契約の考え方等について議論されました。
決定事項はありませんでした。

○第4回：11月15日

- テーマ ○放課後児童給付（仮称）について
①放課後児童クラブと放課後子ども教室について
②放課後児童給付（仮称）について
○産前・産後・育児休業給付（仮称）について
①現行制度の仕組みと課題
②新たな給付のイメージや範囲について
概要 いずれも給付の対象や、範囲について議論されました。
決定事項はありませんでした。

※ 標記、ワーキングにおいて、全国知事会として、平成23年度「国の施策並びに予算に関する提案・要望」の主張を行っています。

※ なかでも、第1回ワーキングにおいて高知県から、「国と地方の役割の分担化」「都道府県の役割の重要性を踏まえた制度設計」「財政スキームに係る問題点」が主張されました。

●幼保一体化ワーキングチーム

○第1回：10月14日

- テーマ (1)子ども・子育て新システムの基本制度案要綱について
(2)幼保一体化の検討について
- 概要 新システムの概要や幼保一体化について、各出席者から各立場で発言がありました。
決定事項はありませんでした。

○第2回：11月1日

- テーマ ○こども園（仮称）について
- 概要 こども園（仮称）の基本的位置づけについて、考えられる仕組みのイメージやこども園（仮称）のメリットなどについて、各出席者から各立場で発言がありました。
決定事項はありませんでした。

○第3回：11月16日

- テーマ ○こども園（仮称）について
- 概要 こども園（仮称）の考えられる5つの複数案が提示され、各出席者から各立場で発言がありました。
決定事項はありませんでした。